

平成28年9月期 第1四半期決算短信[日本基準](連結)

(氏名) 酒井 昌也

平成28年2月8日

上場会社名 株式会社 エスケーアイ

上場取引所 東

コード番号 9446

URL http://www.ski-net.co.jp/

代表者 (役職名)代表取締役社長 問合せ先責任者(役職名)常務取締役管理本部長 (氏名) 田川 正彦

四半期報告書提出予定日 平成28年2月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有 四半期決算説明会開催の有無 :有 TEL 052-262-4499

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年9月期第1四半期の連結業績(平成27年10月1日~平成27年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四 半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年9月期第1四半期	4,790	△2.9	148	14.2	145	2.8	72	△16.8
27年9月期第1四半期	4,935	11.1	130	85.9	141	82.1	86	611.7

(注)包括利益 28年9月期第1四半期 71百万円 (△51.5%) 27年9月期第1四半期 148百万円 (30.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期 純利益
	円 銭	円 銭
28年9月期第1四半期	6.64	6.61
27年9月期第1四半期	7.98	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年9月期第1四半期	15,128	4,005	24.8
27年9月期	13,573	4,094	28.2

(参考)自己資本

28年9月期第1四半期 3,747百万円 27年9月期 3,834百万円

2. 配当の状況

		年間配当金								
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計					
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭					
27年9月期	_	0.00		15.00	15.00					
28年9月期	_									
28年9月期(予想)		0.00		15.00	15.00					

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年 9月期の連結業績予想(平成27年10月 1日~平成28年 9月30日)

(%表示は 通期は対前期 四半期は対前年同四半期増減率)

	売上	高	営業利益		営業利益				親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり当期 純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭		
第2四半期(累計)	9,690	3.7	428	7.3	398	0.0	185	△17.8	17.04		
通期	17,953	5.5	855	13.7	769	2.6	377	△5.6	34.73		

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用:無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有 ② ①以外の会計方針の変更 : 無 ③ 会計上の見積りの変更 : 無 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) ② 期末自己株式数

28年9月期1Q	10,856,500 株	27年9月期	10,856,500 株
28年9月期1Q	117 株	27年9月期	117 株
28年9月期1Q	10,856,383 株	27年9月期1Q	10,856,383 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

③ 期中平均株式数(四半期累計)

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法 に基づく四半期報告書レビュー手続きを実施しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が発表日現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用に当たっての注意事項については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1)経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報 (注記事項) に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1)四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(参考資料)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間は、原油安の長期化と景気回復の停滞感から経済環境が混沌とするなか、企業業績については業態により温度差はあるものの、円安効果も伴い、上場企業を中心に概ね増益基調が鮮明な状況となってまいりました。

このような経済環境のもとで、当第1四半期連結累計期間における当社グループの業績は、売上高は4,790百万円 (前年同四半期比2.9%減)、営業利益は148百万円(前年同四半期比14.2%増)、経常利益は145百万円(前年同四 半期比2.8%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は72百万円(前年同四半期比16.8%減)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①移動体通信機器販売関連事業

移動体通信機器販売関連事業につきましては、平成27年9月末現在で携帯電話の普及台数が15,289万台を超えましたが、スマートフォン(i Phone6s)を中心とする新機種が平成27年9月に発売され、各キャリアとも積極的な販売競争を展開し、電力と通信とのセット販売等を計画するなか、当社は各店舗において顧客満足度の向上と、総合力アップを図りながら販売促進に努めました。当第1四半期連結累計期間における移動体通信機器の販売台数は、新規・機種変更を合わせ41,863台(前年同四半期比13.4%減)となりましたが、積極的な営業施策を展開し、販売の効率性を図った結果、売上高は4,346百万円(前年同四半期比3.8%減)、営業利益は148百万円(前年同四半期比0.5%減)となりました。

②太陽光発電事業

太陽光発電事業につきましては、平成26年9月に岐阜県に「エスケーアイ岩村発電所」を、平成27年4月に愛知県に「エスケーアイ岡崎発電所」を各々開設し、順調に稼動している他、本年第2四半期には三重県に「エスケーアイ東員第1発電所」および「エスケーアイ東員第2発電所」、埼玉県に「エスケーアイ嵐山発電所」の完成・稼動を予定している他、今後の大型プロジェクトについても順調に推進しているため、先行投資も発生しております。この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は16百万円(前年同四半期比141.5%増)に対し、営業損失が3百万円(前年同四半期は0百万円の営業損失)となりました。

③保険代理店事業

コールセンターを拠点とした保険代理店事業につきましては、子会社である株式会社セントラルパートナーズにおいて、平成26年4月に開設した新潟支店の業績も順調に推移しており、更に販売力と生産性の向上に繋げるほか、複数の保険会社の商品の取扱を継続しております。この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は246百万円(前年同四半期比8.7%増)、営業損失は12百万円(前年同四半期は36百万円の営業損失)となりました。

④葬祭事業

葬祭事業につきましては、子会社であるエスケーアイマネージメント株式会社は平成21年9月に設立後、平成22年7月に葬儀会館「ティア西尾」をオープン以降現在5会館を運営し、今後の需要を見据えた積極的な営業政策を継続しております。この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は166百万円(前年同四半期比0.9%減)、営業利益は9百万円(前年同四半期比39.8%減)となりました。

⑤不動産賃貸・管理事業

不動産賃貸・管理事業につきましては、子会社であるエスケーアイ開発株式会社で平成19年8月に大型立体駐車場「エスケーアイパーク法王町」を名古屋市千種区にオープン後、稼働率が順調に推移しております。この結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は99百万円(前年同四半期比470.4%増)、営業利益は9百万円(前年同四半期比253.2%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末における資産の状況は、前連結会計年度末と比較して現金及び預金が457百万円減少したものの、売掛金が164百万円増加したことなどにより、流動資産は316百万円減少し6,690百万円となりました。一方、固定資産は有形固定資産が1,693百万円、無形固定資産が159百万円増加したことなどにより、全体で1,870百万円増加し8,438百万円となりました。その結果、資産総額は1,554百万円増加し15,128百万円となりました。

負債については、前連結会計年度末と比較して買掛金が406百万円減少したものの、短期借入金が1,231百万円増加したことなどにより、流動負債は986百万円増加し6,992百万円となりました。一方、固定負債は長期借入金が664百万円増加したことなどにより、全体で657百万円増加し4,129百万円となりました。その結果、負債総額は1,643百万円増加し11,122百万円となりました。

また、純資産については、前連結会計年度末と比較して利益剰余金が90百万円減少したことなどにより、全体で89百万円減少し4,005百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成28年9月期の業績予想につきましては、計画通り進捗する見込みのため、第2四半期連結累計期間、通期とも当初の計画(平成27年11月12日付の決算短信で公表)を変更しておりません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計基準等の改正に伴う会計方針の変更)

第1四半期連結会計期間より、「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日)、「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日)および「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日)等を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:十円)
	前連結会計年度 (平成27年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3, 391, 676	2, 934, 287
売掛金	2, 113, 667	2, 278, 397
商品	1, 247, 314	1, 063, 377
仕掛品	_	216, 418
繰延税金資産	77, 619	60, 274
その他	176, 286	137, 763
流動資産合計	7, 006, 563	6, 690, 519
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1, 597, 379	1, 635, 318
機械装置及び運搬具(純額)	434, 963	446, 297
土地	1, 527, 700	1, 619, 030
建設仮勘定	964, 054	2, 515, 232
その他(純額)	24, 811	26, 391
有形固定資産合計	4, 548, 910	6, 242, 271
無形固定資産		
のれん	180, 568	180, 568
その他	59, 823	219, 177
無形固定資産合計	240, 391	399, 745
投資その他の資産	1,777,932	1, 796, 098
固定資産合計	6, 567, 234	8, 438, 115
資産合計	13, 573, 797	15, 128, 635
負債の部		,,
流動負債		
買掛金	1, 707, 175	1, 300, 524
短期借入金	3, 115, 000	4, 346, 500
未払法人税等	118, 328	57, 088
賞与引当金	101, 830	48, 981
役員賞与引当金	62,000	17, 687
その他	902, 047	1, 222, 178
流動負債合計	6, 006, 382	6, 992, 960
固定負債		
社債	510,000	510, 000
長期借入金	2, 113, 353	2, 777, 363
繰延税金負債	397, 699	394, 248
退職給付に係る負債	60, 222	59, 558
役員退職慰労引当金	256, 190	252, 770
資産除去債務	101, 323	103, 847
その他	33, 816	32, 084
固定負債合計	3, 472, 605	4, 129, 872
負債合計	9, 478, 988	11, 122, 833
> 1 × 3 H E1		11, 122, 000

	前連結会計年度 (平成27年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	729, 364	729, 364
資本剰余金	666, 862	666, 862
利益剰余金	1, 880, 818	1, 790, 017
自己株式	△26	△26
株主資本合計	3, 277, 018	3, 186, 217
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	557, 002	560, 850
その他の包括利益累計額合計	557, 002	560, 850
新株予約権	21, 247	29, 216
非支配株主持分	239, 540	229, 517
純資産合計	4, 094, 809	4, 005, 802
負債純資産合計	13, 573, 797	15, 128, 635

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年10月1日	当第1四半期連結累計期間
	至 平成26年12月31日)	(自 平成27年10月1日 至 平成27年12月31日)
売上高	4, 935, 420	4, 790, 658
売上原価	3, 819, 992	3, 609, 406
売上総利益	1, 115, 427	1, 181, 252
販売費及び一般管理費		
給料及び賞与	375, 294	396, 791
賞与引当金繰入額	45, 342	43, 372
役員賞与引当金繰入額	14, 250	17, 687
退職給付費用	3, 058	2, 956
役員退職慰労引当金繰入額	5, 230	5, 700
その他	542, 217	566, 301
販売費及び一般管理費合計	985, 392	1, 032, 809
営業利益	130, 035	148, 442
営業外収益		
受取利息	13	12
受取配当金	9, 561	12, 698
コンサルティング費返還益	6, 500	_
その他	2, 029	5, 583
営業外収益合計	18, 104	18, 295
営業外費用		
支払利息	5, 935	11, 316
融資手数料	_	8, 537
その他	986	1,663
営業外費用合計	6, 921	21, 517
経常利益	141, 218	145, 220
特別利益		
固定資産売却益	_	14
特別利益合計	_	14
特別損失		
固定資産除却損	_	2,720
固定資産売却損	5, 757	_
投資有価証券評価損	10, 070	_
ゴルフ会員権評価損	_	1, 100
店舗盗難損失	_	2, 380
その他		0
特別損失合計	15, 827	6, 202
税金等調整前四半期純利益	125, 390	139, 033
法人税、住民税及び事業税	28, 531	58, 905
法人税等調整額	15, 216	12, 134
法人税等合計	43, 748	71, 040
四半期純利益	81,641	67, 992
非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	$\triangle 4,965$	△4, 051
親会社株主に帰属する四半期純利益	86, 606	72, 044

(四半期連結包括利益計算書) (第1四半期連結累計期間)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成26年10月1日 至 平成26年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成27年10月1日 至 平成27年12月31日)
四半期純利益	81, 641	67, 992
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	66,639	3, 861
その他の包括利益合計	66, 639	3, 861
四半期包括利益	148, 280	71, 854
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	153, 220	75, 892
非支配株主に係る四半期包括利益	△4, 939	△4 , 037

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

- I 前第1四半期連結累計期間(自 平成26年10月1日 至 平成26年12月31日)
- 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

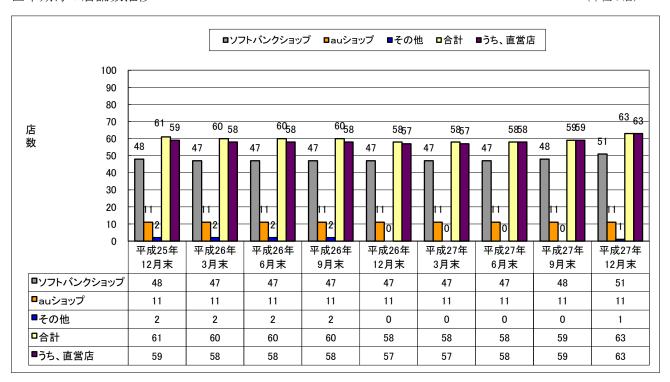
		報告セグメント						
	移動体通信 機器販売 関連事業	太陽光発電 事業	保険 代理店 事業	葬祭事業	不動産 賃貸・ 管理事業	計	調整額 (注) 1	損益計算書 計上額 (注) 2
売上高								
外部顧客への 売上高 セグメント間	4, 518, 436	6,840	226, 812	168, 358	14, 972	4, 935, 420	_	4, 935, 420
の内部売上高 又は振替高	_	_	-	-	2, 430	2, 430	△2, 430	_
計	4, 518, 436	6,840	226, 812	168, 358	17, 402	4, 937, 850	△2, 430	4, 935, 420
セグメント利益 又は損失(△)	148, 979	△535	△36, 657	15, 159	2, 725	129, 672	363	130, 035

- (注) 1. 調整額は、セグメント間取引消去額であります。
 - 2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。
- Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 平成27年10月1日 至 平成27年12月31日)
- 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント							四半期連結
	移動体通信 機器販売 関連事業	太陽光発電 事業	保険 代理店 事業	葬祭事業	不動産 賃貸・ 管理事業	計	調整額 (注) 1	損益計算書 計上額 (注) 2
売上高								
外部顧客への 売上高 セグメント間	4, 346, 741	16, 520	246, 607	166, 776	14, 012	4, 790, 658	_	4, 790, 658
の内部売上高 又は振替高	_	-	l	-	85, 259	85, 259	△85, 259	_
計	4, 346, 741	16, 520	246, 607	166, 776	99, 271	4, 875, 917	△85, 259	4, 790, 658
セグメント利益 又は損失 (△)	148, 303	△3, 493	△12,852	9, 127	9, 624	150, 709	△2, 267	148, 442

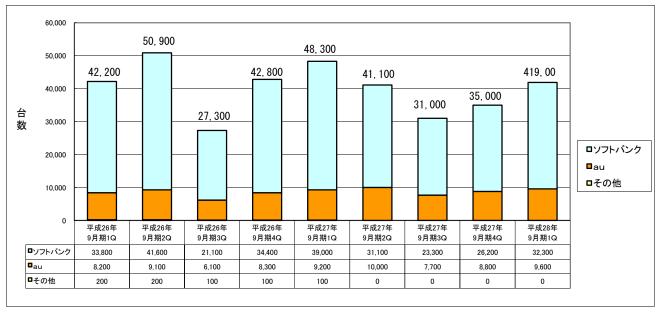
- (注) 1. 調整額は、セグメント間取引消去額であります。
 - 2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
- 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。

四半期毎の店舗数推移 (単位:店)



四半期毎のキャリア別取扱台数

(単位:台)



なお、台数については百台未満を四捨五入しております。

上記取扱台数に占める新規販売台数の割合及び直営店による取扱比率

(単位:%)

	平成 26 年	平成 26 年	平成 26 年	平成 26 年	平成 27 年	平成 27 年	平成 27 年	平成 27 年	平成 28 年
	9 月期 1Q	9 月期 2Q	9 月期 3Q	9 月期 4Q	9 月期 1Q	9 月期 2Q	9 月期 3Q	9 月期 4Q	9 月期 1Q
新規販売比率	32.0	47.6	45.4	47.7	35.3	46.9	44.7	40.7	36.3
直営店取扱比率	97.4	98.0	97.9	98.2	98.8	99.1	100.0	100.0	100.0